

学校図書館支援センターだより



新居浜市教育委員会学校教育課
新居浜市一宮町一丁目5番1号
TEL (0897)65-1301

新居浜市「子どもの読書アンケート調査」結果の報告と考察

6月に市内の小学2年生と5年生の児童、中学2年生の生徒に実施しました。この調査は、市内小中学校の該当学年の1クラスを抽出で行い、今年度で8年目となる継続調査です。対象となりました学級の児童・生徒の皆さん・先生方、アンケートへのご協力、ありがとうございました。

1 不読率0%を目指します ～1か月間の読書冊数が0冊の子どもの割合～

(単位 %)

学年	年度	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	達成目標
小学2年生		2.0	2.2	2.6	1.0	2.6	0
小学5年生		7.2	1.2	1.8	1.9	1.9	0
中学2年生		2.7	6.9	6.0	4.0	3.3	0

参考：平成30年度県全体 小学校低学年 4.9%、上学年 1.7%、中学生 6.7%

小学2年生は16校中12校、5年生は12校、中学2年生では、12校中8校が目標に達しています。

1か月の読書冊数が0冊の子どものは、市内全体でそれぞれの学年10名程度です。

中学校が4年連続で減少し、4年前と比較すると半数以下となっています。継続して「不読率0」を目指します。

2 子どもの読書量を増やします ～1か月あたりの平均読書冊数の割合～

(単位 冊)

学年	年度	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	達成目標
小学2年生		20.6	23.8	17.7	18.2	23.3	21
小学5年生		7.9	10.3	11.6	10.3	12.4	13
中学2年生		4.3	3.0	4.6	3.7	4.6	7

参考：平成30年度県全体 小学校低学年 9.5冊、上学年 12.8冊、中学生 4.6冊

前年度より読書冊数が増えています。小学2年生は、昨年度達成目標を5%引き上げましたが、それを上回っています。

最多読書冊数は、小学2年生230冊、5年生150冊、中学2年生41冊とかなりの読書量となっています。

読書意欲を高める蔵書構築・配架を工夫していきます。

3 学校の授業時間以外に、月曜日～金曜日の1日当たりの読書時間を増やします ～1日10分以上読書をする子どもの割合～ (全国学力・学習状況調査質問紙より)

(単位 %)

学年	年度	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	達成目標
小学6年生		61.3	68.4	未実施	60.7	54.4	66
中学3年生		59.9	58.0	未実施	59.8	54.2	62

新型コロナの影響により、家庭で過ごす時間が増えていると思いますが、6年生・中学3年生ともに、今までで一番低い数値となっています。

学校での朝の読書、隙間読書、家読の推奨等、1日10分の読書活動の習慣化を目指していきます。

4 学校図書館を利用する児童・生徒を増やします ～学校図書館を利用する（よく行く・たまに行く）と回答した）児童・生徒の割合～ (単位 %)

学年	年度	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	達成目標
小学2年生		61.4	53.6	49.2	52.9	60.0	90
小学5年生		62.2	54.2	62.4	51.4	45.3	80
中学2年生		32.1	25.9	22.3	22.0	23.5	45

参考：平成30年度県全体 小学校低学年 86.2%、上学年 77.7%、中学生 42.9%

市の調査では、学級文庫の活用は図書館の利用としていません。そのため、県の数値と大きな差となっています。
年間を通して、常に図書館を開館できていない学校が多く、学校図書館を利用する機会や開館時間を確保し、気軽に利用できる環境にしていくことが必要です。

5 学校図書館の開館状況

	小学校（16校）		中学校（12校）	
	している	していない	している	していない
朝の一斉読書	15	1	11	1
図書館の開館状況	常に開館	利用時のみ	常に開館	利用時のみ
	4	12	0	12

小・中学校共に、朝の一斉読書をほとんどの学校で行っています。
常に開館している学校は、小学校の4校のみで、大半が利用時のみの開館となっています。常駐できる職員がいなく、図書館管理ができないのが大きな理由です。

6 中学生に聞きました。どんな図書館にしたいですか？

記述が多い順（類似した意見をまとめています）

- 1 本の種類が豊富で、読みたい本がたくさんある図書館
- 2 いつでも（特に昼休み）利用できる図書館
- 3 静かで落ち着いて読書ができる図書館
- 4 本が気軽に借りられる図書館
- 5 自習スペースのある図書館

こんな意見もありました。

- 先生のおすすめコーナーのような展示がある図書館
- 音楽が静かに流れている図書館
- 本屋大賞コーナーがあり、新しい本がたくさんある図書館

7 学校図書館担当者の方の主なご意見

小学校

- 国語科の学習に関連して、学校司書さんに本の紹介や読み聞かせなどをしていただいている。児童が学習内容を理解するうえで、とても効果的である。
- 学校司書の方が、読み聞かせだけでなく専門的な立場から、国語・社会・総合的な学習の時間を中心にチームティーチングで授業支援をしてくださり、大変ありがたい。
- 学校司書さんが、読書の時間に読み聞かせを行ったり、課題図書などを紹介してくれたりしたため、子どもたちの本への興味が高まった。
- 常に図書館を開館したいので、毎日学校司書さんがいてほしい。

中学校

- 学校司書さんが午前中だけでも常駐してくださるとありがたい。なかなか常時開館ができないのがもったいないと思っている。
- 小学校のように図書のデータ化が簡単に行えて、生徒の貸し借りがバーコードで簡単にできる図書館管理システムを導入してほしい。
- 本の選書に苦勞している。新刊を含めて、中学校の図書館に置いたらいい本のリストがあればありがたい。

※ 8月に学校図書館支援センターで、中学校向けの図書購入リストを作成し、各中学校に送付しました。